

若い世代の定住をサポート

結婚祝品制度を開始しました

4月1日以降に婚姻届を町に提出され、引き続き大石田町に居住する方に結婚の祝いの品を贈る事業を新年度よりスタートしました。

4月5日(木)には、第1号となった脇本未来さん・直之さんご夫妻(仲通)に庄司町長から祝品が手渡されました。

町では今後も若い世代の定住を促す取り組みを進めていきます。



贈呈する祝品

- ・「虹の館」ペア宿泊券
- ・「あったまりランド深堀」入浴回数券(50回)
- ・そば関連商品
(時期によって変更になる場合があります)

ソロプチミスト東根 円筒型掲示板を寄贈



国際ソロプチミスト東根(新野ふみ子会長)のメンバー8人が3月26日(月)に虹のプラザを訪れ、円筒型掲示板を寄贈しました。これは会が開いたチャリティコンサートの収益によるもので、さらに多くの人に施設を利用してもらいたいと寄贈いただいたものです。大変ありがとうございました。

郵便局と包括連携協定を締結

このたび大石田町と大石田町内郵便局及び東根郵便局が災害時の対応と地域活性化に関する包括連携協定を締結しました。3月22日(木)には役場応接室で締結式を行い、庄司町長と伊藤久大石田郵便局長、佐藤久光東根郵便局長が協定書に署名しました。

郵便局と自治体の包括連携協定は北村山地区では初めてで、協定では郵便局員が配達などの際に住民の安否確認を行うほか、道路の損傷や不法投棄などについて町に情報提供を行うこと、ふるさと納税の取り組みなどで協力していくことが確認されました。



左から伊藤久大石田郵便局長、庄司町長、佐藤久光東根郵便局長

贈り物をありがとう

「各小中学校へ」

- トヨタライン 株式会社(通学用帽子110個)

「大石田北小学校へ」

- 五十嵐喜美子氏、渡辺 弥生氏、齊藤みどり氏(電子ピアノ4台)

「大石田南小学校へ」

- 青山 博文氏(図書14冊) ○平成28年度卒業生保護者一同(映写幕(スクリーン)1張)
- 平成29年度6年生保護者一同(加湿空気清浄器2台)

「大石田小学校へ」

- 有路 恵氏(雑巾40枚) ○高橋 幸子氏(雑巾50枚)
- 大石田小学校平成29年度卒業生(スタンド式ホワイトボード3台)

「大石田中学校へ」

- 有路 恵氏(雑巾40枚)
- 株式会社 うろこや総本店(朝日新聞ニュース1年分)
- 公益財団前田体育振興基金(液晶テレビ1台)
- J Aみちのく村山大石田地区女性部・大石田営農センター(花苗175本)
- 大石田中学校第8回卒業生一同(プロジェクター1台)

平成29年4月から平成30年3月までの間に、町内の小中学校へ温かな善意が送られました。ありがとうございます。

民生委員・児童委員は あなたの地域の相談相手

- 児童福祉週間 5月5日(土)~11日(金)
- 民生委員・児童委員 活動強化週間 5月12日(土)~18日(金)

支えあう 住みよい社会 地域から

1 あなたの地区の「民生委員・児童委員」をご存知ですか？

「民生委員・児童委員」は「民生委員法」及び「児童福祉法」に定められ、厚生労働大臣に委嘱されたボランティアとして、地域住民の立場に立って、住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役をしています。

すべての「民生委員」は「児童委員」を兼ねており、子どもに関わる相談支援も行います。

「主任児童委員」という、主に子どもたちに関する支援活動を行う委員もいます。

大石田地区(担当地区)	横山地区(担当地区)	亀井田地区(担当地区)
加賀 妙子(今宿・新町)	大内ミツエ(上宿・坂ノ上)	早坂祐美子(岩ヶ袋)
佐藤 里美(川端・二丁目・本町)	有川千恵子(下宿・黒滝)	大山 作美(海谷)
井上與四雄(愛宕町・南通)	飛渡 礼子(上ノ原)	村岡ふみ子(鷹巣1・2)
羽賀 礼子(四日町・横町)	高橋 つね(来迎寺)	鈴木 善巧(鷹巣3)
戸田 良男(佐田町・桂木町・緑町)	阿部 俊樹(里)	芳賀 義一(豊田)
長沢 依子(仲通・八幡町)	伊藤 憲一(田沢)	井刈 博子(川前)
佐々木勇次(庚申町・井出)	芦野 桂子(小菅)	海藤 恵子(駒籠)
阿部 榮(朝日町・栄町)	村形 貞雄(新山寺)	青木 直子(大浦)
村上 茂美(東町・曙町)		森 敬吉(次年子)
		菊地 孝子(白鷺)
主任児童委員：安達 良信(全地区)・星川淡紅子(全地区)		

2 気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員は地域の皆さんの相談相手です。子育てに関すること、高齢者の介護に関すること、健康・医療に関することなど、生活の中で気になっていることがありましたらお気軽にご相談ください。

3 相談内容の秘密を守ります。

民生委員・児童委員には守秘義務があります。地域の皆さんから受けた相談内容の秘密を守ります。個人情報やプライバシーの保護に配慮した支援活動を行います。

4 支援するサービスをご紹介します。

地域にお住まいの皆さんの心配ごとなどを解決するために、専門機関や福祉サービスなどを紹介します。また、皆さんと行政のパイプ役や調整役を務めます。

◎毎月第3日曜日は「家庭の日」です。

子どもの心は、家庭のぬくもり、家族の絆で育まれます。

「家庭の日」には親と子のふれあう5つの『共感運動』で家族の絆を深めましょう。

5つの「共感運動」

共遊：自然に親しんだり、地域行事などに参加して、家族一緒に遊びましょう。

共食：家族で楽しく会話しながら食事をしましょう。

共話：今日あった一日の出来事などを、家族で話しましょう。

共汗：スポーツや野外活動に家族そろって出かけ、心地よい汗を流しましょう。

共働：地域のボランティア活動などに積極的に参加し、家族一緒に働きましょう。



■保健福祉課 福祉グループ TEL 35-2111 (内線133)